

海外研修プログラム参加誓約書

広島県公立大学法人 県立広島大学

学長 森永 力 様

私は（_____）に留学するにあたり、県立広島大学留学規程及び派遣先国の法令・法律を厳守し、次に掲げる事項を理解および承諾し海外研修に参加することを誓います。

1 目的の理解

プログラムの目的をよく理解し、各課題に真剣に取り組むとともに目標達成のために努力します。

2 参加条件の理解

県立広島大学の定めるプログラム参加条件をよく理解し、条件に従います。また、今後、感染症危険情報レベルが2又は3となった場合は、感染症の影響下における渡航についての誓約書を提出することを理解しています。

3 プログラム準備

- (1) 大学からの連絡を毎日確認し、返信・返答を求められた場合には速やかに回答します。
- (2) 渡航前のガイダンス等も研修の一環であることを理解し、時間通りに出席します。
- (3) 留学中の疾病に対し、十分な補償が受けられる海外旅行保険に加入します。
- (4) 書類の提出、プログラム費用の支払い等は、定められた期限内に行います。
- (5) 研修の妨げとなる健康上の問題は渡航開始以前に解決します。
- (6) 既往症等がある場合には医師の診断と判断に従います。

4 渡航先での生活

- (1) 渡航先国・地域の政府からの指示や在外公館からの通知に従い、現地の法令や留学先大学の受入条件や諸規則を遵守するとともに、健康管理及び安全確保に努め、本学の学生として自覚と責任のある行動をとります。
- (2) 研修先の規則を守り、指導教員、現地教職員・担当者の指示に従います。規則・指示に従わない場合、県立広島大学は研修を中止し、帰国の指示を行う場合があることを了解します。
- (3) 大学からの連絡を毎日確認し、返信・返答を求められた場合には速やかに回答します。
- (4) 研修中は安全管理を徹底し、事件や事故に巻き込まれないよう行動し、特にパスポート等の重要書類や貴重品の管理には細心の注意を払い、盗難・紛失を避けます。自由行動中の事故や事件は自己の責任であることを了解します。
- (5) 健康上の問題やトラブル発生の際は直ちに渡航前オリエンテーションでの説明事項に従い、指示を仰ぎます。
- (6) 自然災害・感染症の流行・治安の悪化などのため安全の確保が難しい場合には、県立広島大学は研修の中止・変更を指示することを了解します。
- (7) 県立広島大学に届け出た学生及び保証人の個人情報の扱いに関して、県立広島大学、派遣先大学、保険会社、本学の指定する危機管理会社、関係省庁・在外公館が緊急時における被災者の救援支援を目的とする範囲で利用することについて了解します。

5 帰国後の報告

帰国後、所定の期限内に必要な書類を県立広島大学へ提出します。

6 費用の負担

上記各項目の誓約を守れない場合には、研修参加の不許可、プログラム中止の指示があることを理解すると共にキャンセル料や追加費用が発生する場合には、自己負担になることを了解します。

また、自己責任によって生じたトラブルに伴う追加費用について県立広島大学は責任を免れることを了解します。

7 免責事項

- (1) 自然災害・感染症の流行・戦争・テロ等の不可抗力の事由により安全確保の為にプログラムが中止、変更される場合があります。その場合に生じる費用または返金されない費用について、本学に対して補償または支払請求を行わないことを承諾します。
- (2) プログラム期間中の傷害・疾病・動産の盗難等のトラブルに対して県立広島大学及び研修先の重大な過失がある場合を除き、補償を求めないことを承諾します。
- (3) ワクチン接種に起因するトラブル等によって生じた損害については、学生本人及び保証人の責任において処理し、本学及びその関係者に損害賠償その他の責任を追及しないことを承諾します。

8 保証人の承諾

私（保証人）は、本誓約書に基づくプログラムの内容を理解し、下記学生のプログラム参加を承諾しています。プログラム参加に関する争いが生じた場合、準拠法は日本法とし、広島地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とすることに同意します。

令和 年 月 日

（学生記入欄）※直筆

所 属 (学部学科、専攻) _____

学 年 _____ 年

学籍番号 _____

氏 名 _____ ㊟

（保証人記入欄）※直筆

保 証 人 _____ ㊟

（学生との関係 _____）

緊急連絡先

氏 名 _____

住 所 _____

電 話 _____